

令和7年10月31日

県内14消防本部の消防士が岡山駅前に初集結！ 火災から命をまもる「住宅用火災警報器」の点検を呼びかけます

住宅用火災警報器は設置後10年以上が経過するものが増加し、電池切れ等により火災時に適切に作動なくなることが懸念されています。11月10日に県内の14消防本部職員が岡山駅前に集結し、住宅用火災警報器の点検、維持管理の必要性を市民に呼びかけます。

1 日 時

令和7年11月10日(月)10時～11時

2 場 所

JR岡山駅後楽園口(東口)駅前広場(北区駅元町)

3 内 容

- ・岡山県内の14消防本部の消防職員約20人が各消防本部独自の防火服を着用して街頭啓発を実施します。(市消防職員5人、県内消防本部職員約15人、県消防保安課職員1人)
- ・市消防局では令和2年度に11月10日を「住宅用火災警報器のイイテンケンの日」に制定し、同時期に様々な防火啓発活動を実施しています。

4 その他

- ・取材を希望する社は9時45分までにJR岡山駅東口階段下付近にお越しください。
- ・住宅用火災警報器設置率(令和7年6月現在)

岡山市:82.6% 岡山県:81.2%



【県下合同の啓発チラシ(イメージ)】

【問い合わせ先】

岡山市消防局 予防課 中村・繪面 直通086-234-1199 内線3772